



2025年10月13日

DF会員の皆様

一般社団法人ディレクトフォース
地域デザイン本部長 牧野 篤

11月は、<人生100年時代の『働く×健康』を考える>と銘打ち、「知楽会」と「地域デザイン勉強会」が、それぞれ専門家の先生をお招きして、ご講演いただきます。

第12回地域デザイン勉強会 「健康生きがい権」-フレイル予防を含む産官学民活動-

地域デザイン勉強会では、厚生労働省在任中に医療制度改革に携わった、元厚生労働事務次官の辻哲夫氏をお迎えし、「健康生きがい権」と題し、個々人の国民が幸せに、そして日本の国の維持のために重要なテーマに触れるご講演をいただきます。

ディレクトフォース(DF)は、2023年より、高齢社会問題の研究の拠点「東京大学高齢社会総合研究機構(IGO)※」と、様々な形で連携を実施してきました。

このたび、その一環として、元厚生労働事務次官、現IGO客員研究員の辻哲夫氏に、DF会員向けに特別に講演して頂ける運びとなりました。

辻氏が取り組まれている「人間が本来持つ『健康生きがい権』がなぜ疎外されるのか、この権利を十分に享受するためにはどうすればよいのか」について、さらに「個人の健康維持」と「国の医療・介護費用の増加抑制」を両立させる方法についてお話を頂きます。

個々人の国民が幸せに、日本が持続可能であるための重要なテーマに触れる今回の講演は、DFの活動の根幹とも深く関わっています。

ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしています。

※東京大学高齢社会総合研究機構 (Institute of Gerontology: IGO) は、広く急速に進行する高齢化に伴う諸問題を解決するため、2009年に日本で初めての学際的なジェロントロジー(老年学)の研究拠点として設置された組織。超高齢社会の研究課題に対して、様々な学問分野の幅広い知識を集約して取り組む学際的な学問領域です。DFはIGOと連携を深め、プロジェクト遂行を進めています。

日時：11月13日（木）14時～15時30分

演題：「健康生きがい権」-フレイル予防を含む産官学民活動-

講師：辻哲夫氏 元厚生労働事務次官

IOG (東京大学高齢社会総合研究機構)客員研究員

今回は Zoom 開催のみとなります。ご注意ください。

参加費：1,000円（振込先は10月27日以降にご案内いたします。振込確認ができた方に開催日2日前にZoomURLをお送りいたします）

＜辻 哲夫氏ご経歴＞

1971年東京大学法学部卒業後、厚生省（当時）に入省。

老人福祉課長、国民健康保険課長、大臣官房審議官（医療保険、健康政策担当）、官房長、保険局長、厚生労働事務次官を経て、2008年4月から田園調布学園大学教授、2009年4月から東京大学高齢社会総合研究機構教授を務める。現在、東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター客員研究員、医療経済研究・社会保険福祉協会理事長等。

厚生労働省在任中に医療制度改革に携わった。編著書として、「日本の医療制度改革がめざすもの」(時事通信社)「超高齢社会 日本の挑戦」(時評社)「地域包括ケアのすすめ 在宅医療推進のための多職種連携の試み」

(東京大学出版会) 等がある。



下記からお申し込みください

地域デザイン勉強会 申し込みフォーム

※受付確認の自動返信メールは発信されません。ご了承ください。

お問合せ：ご不明な点はご連絡ください。

藤村峯一 fu26ra@gmail.com

宮武里美 smiyatake@directforce.org